

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月に開催

期末配当金基準日 毎年2月末日

中間配当金基準日 毎年8月31日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

同連絡先 (〒530-0004) 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号

(お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社

大阪証券代行部

電話0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告といたします。

公告掲載URL <http://www.poplar-cvs.co.jp/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 7601

株主の皆様へ

第34期報告書

平成20年3月1日から平成21年2月28日まで



(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社ホームページのご紹介

<http://www.poplar-cvs.co.jp/>

当社に関する様々な情報を
公開しております。



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに当社第34期（平成20年3月1日から平成21年2月28日まで）の事業の概況と決算につきまして、ご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、上半期は原油価格や穀物価格の高騰等による個人消費の低迷やサブプライムローン問題による金融不安の影響により低調に推移しました。下半期にかけては、米国大手金融機関の破綻をきっかけとした世界的な金融市場の混乱により株価の下落や企業倒産が相次ぐなど景気の減退感が急速に強まり、厳しい状況で推移しました。

コンビニエンスストア業界におきましては、T a s p o 効果や猛暑の影響により前年を上回る売上で推移いたしましたが、個人消費の減退や低価格志向が強まりを見せる中、オーバーストアーによる競合がますます激しくなるなど厳しい状況が継続しております。

このような状況のもと、本年度は6月から新しい体制にて、将来へ向けて安定した経営基盤の構築と再び成長へのスタートを切るためには、社内の整備と整理が最優先課題であると判断し、より厳格な基準での資産の見直しによる約30億円の減損計上、不採算直営店45店の閉鎖、店舗・工場ならびに商品センターの改修ならびに設備投資、物流の再編等の効率化の追求やインフラ整備を行うと同時に、高い接客レベルを目標にした従業員教育の実施や、質の高い運営を実施するための店舗運営マニュアルの刷新など、お客様の満足度向上のための取組みを行ってまいりました。

また、チェーンイメージの刷新と接客向上の象徴としてユニフォームの全面リニューアル実施や、人材育成と労働意欲の向上を目的とした新人事制度の導入、商品・システム部門の本社集約による効率化の追求、次期会計年度より開始とな

る内部統制制度への対応等を実施してまいりました。

このような施策を行い、当連結会計年度の新規出店数は19店舗（閉店73店舗、純減54店舗）、当連結会計年度末の店舗数は701店舗となりました。

これらの結果、当連結会計年度における当社のチェーン全店売上高は104,768百万円（前連結会計年度比0.6%増）、当社グループの連結業績は、営業総収入62,020百万円（同0.5%減）、営業利益754百万円（同2.7%増）、経常利益824百万円（同1.7%増）、また、当期純損失は、2,869百万円となりました。

コンビニエンスストア業界を取り巻く環境は非常に厳しい状態ではありますが、当社グループはこれまでに進めた改善や改革をより現実的なものにするともに、再び成長軌道へ復帰するため、品質の向上と安心・安全の追求、新サービスの提供など、お客様の立場に立った商品戦略やサービスの追求を進めてまいります。

なお、当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策の一つと位置づけており、安定的な配当の継続を重視するとともに、業績、経済情勢に裏づけられた成果の配分を行うことを基本方針としておりますが、当事業年度の配当につきましては、当社の業績及び当社を取り巻く厳しい経営環境等を勘案し、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。

今後は、業績の回復・収益の向上を図り、早期の復配を目指しますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

平成21年 5月



代表取締役社長 目黒 真司

○ポプラグループオリジナル菓子「くつろぎ選菓」のご紹介

平成20年10月からオリジナル菓子「くつろぎ選菓」の販売を始めました。「くつろぎ選菓」は、「リラックス」[お菓子を食べながらほっとする時間を感じてほしい]をコンセプトに開発され、価格を低価格に抑えた、食べきりサイズのお菓子です。バラエティに富んだ品揃えと手ごろな価格設定で、売上は好調に推移しております。販売動向を見ながら、今後も新商品を開発し、たくさんのお客様からご支持いただけるように努力してまいります。

商品の一例をご紹介します



○店舗スタッフユニフォームをリニューアル

ポプラでは約12年ぶりに店舗スタッフのユニフォームデザインをリニューアルし、平成21年2月からポプラ全店で一斉導入しました。新ユニフォームは黒をベースにポプラのコーポレートカラーである赤を配して、躍動感のあるスタイリッシュなデザインを実現いたしました。素材には使用済みペットボトルを50%以上含んだ再生糸を使用した、エコマーク認定商品を採用いたしました。また特殊加工した生地「シャラミン」を使用することで、従来のユニフォームと比較して格段に通気性、放熱性に優れ、汚れにくく耐久性の高いユニフォームとなりました。

変革していくポプラの顔となる新ユニフォーム導入を機に、地域のお客様にますます愛されるコンビニエンスストアを目指してまいります。

新ユニフォーム



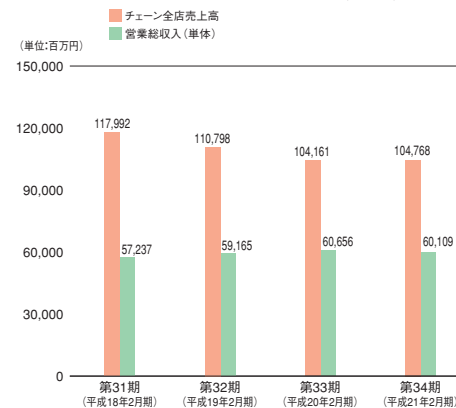
〈お詫び〉

第34期中間報告書12ページ「ニュースリリース」の「ポプラのユニフォームの変遷」部分で、ユニフォームの変更時期を2006年と表記していましたが、正しくは1996年でした。訂正させていただきます。

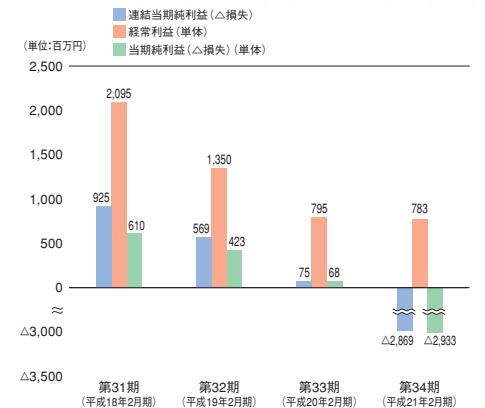
回次	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	
決算年月	平成17年2月期	平成18年2月期	平成19年2月期	平成20年2月期	平成21年2月期	
連結	営業総収入 (百万円)	71,891	64,377	62,179	62,333	62,020
	経常利益 (百万円)	2,864	1,976	1,428	810	824
	当期純利益 (△損失) (百万円)	1,273	925	569	75	△ 2,869
	1株当たり当期純利益(△損失) (円)	140.61	102.40	58.08	7.53	△ 288.78
単体	チェーン全店売上高 (百万円)	125,475	117,992	110,798	104,161	104,768
	営業総収入 (百万円)	56,547	57,237	59,165	60,656	60,109
	経常利益 (百万円)	3,035	2,095	1,350	795	783
	当期純利益 (△損失) (百万円)	1,025	610	423	68	△ 2,933
	1株当たり純資産額 (円)	1,119.15	1,167.33	1,188.97	1,173.23	870.92
	1株当たり当期純利益(△損失) (円)	113.46	67.62	43.21	6.88	△ 295.19
1株当たり年間配当額 (円)	24.00	24.00	24.00	24.00	—	

※「1株当たり当期純利益 (△損失)」は期中平均発行済株式数に基づき算出しております。

■チェーン全店売上高/営業総収入 (単体)



■連結当期純利益(△損失)/経常利益(単体)/当期純利益(△損失) (単体)



連結貸借対照表

科 目	第34期	第33期
	平成21年2月28日現在	平成20年2月29日現在
【資産の部】		
流動資産		
現金及び預金	6,370	2,470
受取手形及び売掛金	200	155
加盟店貸勘定	606	296
たな卸資産	1,674	1,774
その他	1,614	1,771
貸倒引当金	△ 6	△ 4
流動資産合計	10,459	6,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,941	6,058
器具備品等	572	1,073
土地	3,692	4,089
建設仮勘定	15	86
有形固定資産合計	8,223	11,308
無形固定資産	127	400
投資その他の資産		
投資有価証券	372	415
長期貸付金	633	715
敷金・保証金	3,963	4,319
繰延税金資産	545	555
その他	480	612
貸倒引当金	△ 790	△ 859
投資その他の資産合計	5,206	5,758
固定資産合計	13,556	17,468
資産合計	24,016	23,931

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	第34期	第33期
	平成21年2月28日現在	平成20年2月29日現在
【負債の部】		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,247	3,426
加盟店買掛金	3,926	1,738
短期借入金	112	112
未払金	1,263	678
未払法人税等	125	167
賞与引当金	121	113
預り金	1,766	1,898
その他	546	680
流動負債合計	12,109	8,816
固定負債		
長期借入金	132	216
退職給付引当金	408	394
長期預り金	2,518	2,771
その他	139	26
固定負債合計	3,199	3,408
負債合計	15,308	12,225
【純資産の部】		
株主資本	8,662	11,671
資本金	2,410	2,410
資本剰余金	2,650	2,650
利益剰余金	3,693	6,682
自己株式	△ 91	△ 71
評価・換算差額等	45	34
その他有価証券評価差額金	45	34
純資産合計	8,708	11,705
負債・純資産合計	24,016	23,931

連結損益計算書

科 目	第34期	第33期
	平成20年3月1日から平成21年2月28日まで	平成19年3月1日から平成20年2月29日まで
売上高	56,509	56,553
営業収入	5,510	5,779
売上原価	44,695	44,721
営業総利益	17,324	17,612
販売費及び一般管理費	16,570	16,877
営業利益	754	734
営業外収益	111	119
営業外費用	40	43
経常利益	824	810
特別利益	122	67
特別損失	3,816	510
税金等調整前当期純利益(△損失)	△ 2,868	367
法人税、住民税及び事業税	107	145
還付法人税等	△ 39	—
法人税等調整額	△ 66	146
少数株主利益	—	0
当期純利益(△損失)	△ 2,869	75

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科 目	第34期	第33期
	平成20年3月1日から平成21年2月28日まで	平成19年3月1日から平成20年2月29日まで
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	5,313	2,241
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,189	△ 2,279
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 223	△ 486
IV 現金及び現金同等物の増減額	3,900	△ 525
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,466	2,991
VI 現金及び現金同等物の期末残高	6,366	2,466

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

第34期 (平成20年3月1日から平成21年2月28日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成20年2月29日残高	2,410	2,650	6,682	△ 71	11,671	34	11,705
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			△ 119		△ 119		△ 119
当期純損失			△ 2,869		△ 2,869		△ 2,869
自己株式の取得				△ 19	△ 19		△ 19
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額 (純額)						11	11
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△ 2,989	△ 19	△ 3,008	11	△ 2,997
平成21年2月28日残高	2,410	2,650	3,693	△ 91	8,662	45	8,708

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

貸借対照表（単体）

科 目	第34期	第33期
	平成21年2月28日現在	平成20年2月29日現在
【資産の部】		
流動資産		
現金及び預金	6,193	2,285
加盟店貸勘定	606	296
たな卸資産	1,289	1,339
その他	1,743	1,878
貸倒引当金	△ 3	△ 2
流動資産合計	9,831	5,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,858	5,874
器具備品	539	1,035
土地	3,506	3,869
その他	47	115
有形固定資産合計	7,952	10,895
無形固定資産	120	264
投資その他の資産		
投資有価証券	453	596
長期貸付金	1,144	1,388
敷金・保証金	3,922	4,277
繰延税金資産	545	601
その他	230	328
貸倒引当金	△ 744	△ 704
投資その他の資産合計	5,551	6,488
固定資産合計	13,624	17,648
資産合計	23,455	23,445

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	第34期	第33期
	平成21年2月28日現在	平成20年2月29日現在
【負債の部】		
流動負債		
支払手形	85	113
買掛金	3,787	2,969
加盟店買掛金	3,926	1,738
加盟店借勘定	27	72
短期借入金	112	112
未払金	1,241	662
未払法人税等	122	163
預り金	1,756	1,882
賞与引当金	117	109
その他	505	602
流動負債合計	11,681	8,426
固定負債		
長期借入金	132	216
退職給付引当金	375	358
預り保証金	1,967	2,152
預り敷金	479	538
その他	190	77
固定負債合計	3,145	3,343
負債合計	14,827	11,769
【純資産の部】		
株主資本	8,630	11,703
資本金	2,410	2,410
資本剰余金	2,649	2,649
利益剰余金	3,662	6,715
自己株式	△ 91	△ 71
評価・換算差額等	△ 2	△ 27
その他有価証券評価差額金	△ 2	△ 27
純資産合計	8,628	11,676
負債・純資産合計	23,455	23,445

損益計算書（単体）

科 目	第34期	第33期
	平成20年3月1日から平成21年2月28日まで	平成19年3月1日から平成20年2月29日まで
売上高	54,596	54,924
営業収入	5,513	5,731
売上原価	43,416	43,624
営業総利益	16,693	17,031
販売費及び一般管理費	15,937	16,272
営業利益	755	758
営業外収益	105	125
営業外費用	77	88
経常利益	783	795

(単位：百万円)

科 目	第34期	第33期
	平成20年3月1日から平成21年2月28日まで	平成19年3月1日から平成20年2月29日まで
特別利益	119	48
特別損失	3,794	488
税引前当期純利益(△損失)	△ 2,891	355
法人税、住民税及び事業税	102	139
還付法人税等	△ 39	—
法人税等調整額	△ 21	147
当期純利益(△損失)	△ 2,933	68

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書（単体）

第34期（平成20年3月1日から平成21年2月28日まで）

(単位：百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	利益剰余金		
				資本準備金	利益剰余金	
			別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
平成20年2月29日現在	2,410	2,649	77	3,941	2,696	6,715
事業年度中の変動額						
剰余金の配当					△ 119	△ 119
当期純損失					△ 2,933	△ 2,933
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）						
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△ 3,052	△ 3,052
平成21年2月28日残高	2,410	2,649	77	3,941	△ 356	3,662

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計		
平成20年2月29日現在	△ 71	11,703	△ 27	11,676
事業年度中の変動額				
剰余金の配当		△ 119		△ 119
当期純損失		△ 2,933		△ 2,933
自己株式の取得	△ 19	△ 19		△ 19
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）			24	24
事業年度中の変動額合計	△ 19	△ 3,072	24	△ 3,047
平成21年2月28日残高	△ 91	8,630	△ 2	8,628

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (平成21年2月28日現在)

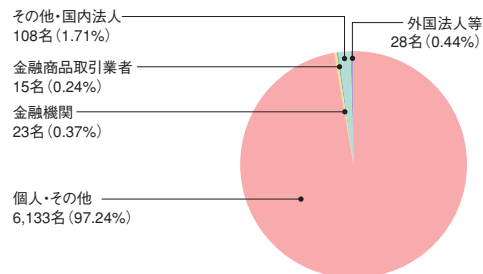
- 発行可能株式総数 36,160,072株
- 発行済株式の総数 10,040,018株
- 株主数 6,307名
第34期中間期末に比べ、501名減少しました。

●大株主

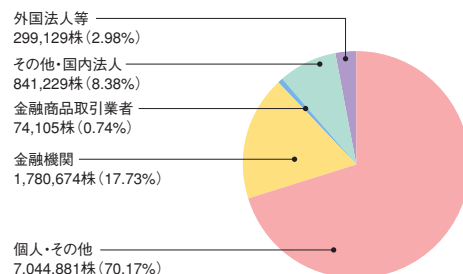
株主名	持株数	出資比率
目黒 俊治	2,874,944株	29.01%
ポプラ協栄会	1,110,809	11.21
ポプラ社員持株会	282,931	2.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	234,500	2.36
株式会社広島銀行	212,960	2.14
日本生命保険相互会社	207,460	2.09
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505019	184,700	1.86
株式会社もみじ銀行	172,934	1.74
東京海上日動火災保険株式会社	159,720	1.61
林 武成	156,237	1.57

(注) 出資比率は、自己株式(132,713株)を控除して計算しております。

■所有者別株主分布状況



■所有者別株式分布状況



会社の概況

- 社名 株式会社ポプラ
- 本社 〒731-3395
広島市安佐北区安佐町大字久地665-1
- 資本金 24億1,013万7,725円
- 設立 昭和51年(1976年)4月20日
- チェーン店舗数 701店舗(平成21年2月28日現在)
- 従業員数 587名(平成21年2月28日現在)
- 主な事業内容 当社は、フランチャイズチェーンシステムによるコンビニエンスストアの経営を主要業務として営んでおります。

■役員

取締役会長 (代表取締役)	目黒 俊治	常勤監査役	相良 勝彦
取締役社長 (代表取締役)	目黒 真司	社外監査役	臼田 耕造
常務取締役	宮崎 進	社外監査役	大野 勝美
取締役	野村 一雄		
取締役	市村 英世		

■子会社

会社名	資本金(千円)	出資比率(%)	主要な事業内容
大黒屋食品株式会社	10,000	100	珍味卸売業
株式会社キリン堂薬局	12,000	100	ドラッグストアの経営
ポプラ保険サービス有限会社	3,000	(注)100(73.3)	損害保険代理業
株式会社ポプラ企画	10,000	100	不動産管理事業

(注) 出資比率には、間接所有分()を含めて記載しております。

なお、その内訳は、当社26.6%、大黒屋食品株式会社36.7%、株式会社キリン堂薬局36.7%となっております。

当社の特徴について

Q ポプラの加盟店が支払うロイヤリティーは他のコンビニエンスストアとどう違うのですか？

A ポプラでは売上ロイヤリティー制度を採用しています。

一般的にコンビニエンスストアでは、売上高から商品原価を引いた粗利益の35%~45%をロイヤリティーとして本部が徴収しますが、ポプラは売上高の3%のみを徴収しています。粗利益の35%~45%は売上に換算して10%~13%に相当するため、ポプラのロイヤリティーはかなり低いといえます。ただし、利益が上がるほどオーナー様の収入に直結する代わりに、ポプラでは、一般的なコンビニエンスストアのように不採算店に対して利益の補填をする最低保証制度はありません。

Q ポプラオリジナル「HOT弁当」とはどんなものですか？

A 「HOT弁当」のパッケージには「弁当にはあたたかいごはんをお詰めします」のシールが貼られ、出荷、陳列時の商品にご飯は入っていません。どんなに研究を重ね、電子レンジで温めなおしても、一定の時間が経過するとご飯の美味しさは損なわれます。ポプラでは、お客様にいつも美味しいご飯を提供したいという考えから、各店でご飯を炊き、お客様がお弁当をお買い上げの際にご飯を詰めるというスタイルをとっています。



HOT弁当

Q そんなに低いロイヤリティーで経営が成り立つのですか？

A ポプラは米飯や惣菜を本部で製造し、自社内に商品センターを保有、物流をコントロールし、加盟店への卸売上によって利益を得ております。そのため自社工場・商品センターを、広島県、岡山県、福岡県、神奈川県で稼働させ、製造・卸・物流・小売までを一貫させた製販一貫体制を確立しております。

Q 「違約金0システム」を採用していると聞きましたが。

A 加盟者サイドの都合によるフランチャイズ契約の途中解約の場合、違約金が発生するのが一般的ですが、ポプラではオーナー様の不利益にならないよう「違約金0システム」を採用しております。

Q ポプラグループのお店について教えてください。

A ポプラグループのお店は「ポプラ」の他に、高級感を打ち出した「生活彩家」、ポプラの関西地区への進出の足がかりとなった「くらしハウス」、関東地区で拠点展開する「スリーエイト」があります。



ポプラ



生活彩家



くらしハウス



スリーエイト

第35期の方針

第34期は経営基盤の再構築が最優先課題であると判断し、整理と整備に重点を置きました。その結果、整理と整備が予定どおり完了いたしましたので、第35期は再び成長軌道へ向けて積極的な出店を実施いたします。

出店例として、限定商圈（病院内、官庁内、高速道路パーキングエリア内）などの出店事例をご紹介します。

第35期で既にオープン済みの店舗 (平成21年4月28日現在)

- ・トルナーレ浜町店
- ・水見加納店

【病院内】

- ・台東病院店
- ・福岡青洲会病院店
- ・関門医療センター店
- ・浦安市川医療センター店

【官庁・学校内】

- ・富山市役所店
- ・関東管区警察学校店

【高速道路パーキングエリア・ガソリンスタンドセルフサービスステーション内】

- ・大師P A店
- ・沼田P A下り店
- ・16号八千代北S S店
- ・平和島P A下り店



関東管区警察学校店

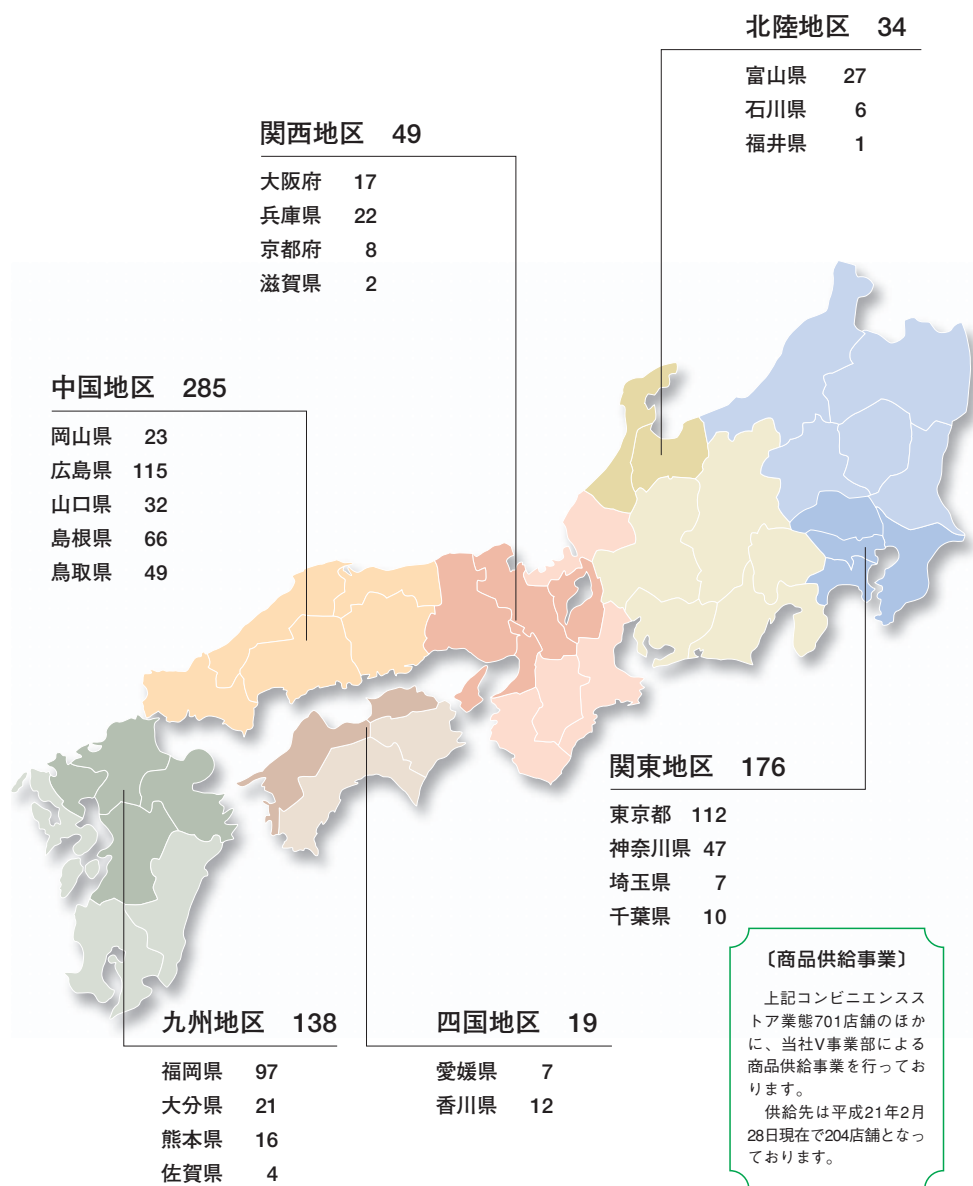


富山市役所店



大師P A店

平成21年 2月28日現在店舗数 701店舗（直営238店舗）

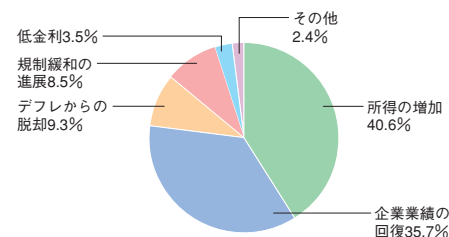


●アンケートにご協力いただきありがとうございます。
 第34期中間報告書と一緒に送付させていただいた株主様アンケートは、今回も多数のご回答をいただきました。

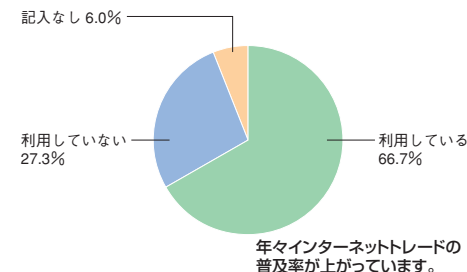
そのなかのアンケート結果の一部ではありますが、今回も掲載させていただきます。

株主様とのコミュニケーションを深めるためや株主様の直の声を聞ける機会として今後も続けてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

今後の消費に大きくプラスになる要因はなんですか？



インターネットトレードを利用したことがありますか？



店舗出店について

- ・広島へ里帰りしたら、利用したいです。高速道路のパーキングエリアに出店されれば、行きやすくなります。(大阪府・女性・30代)
- ・近所にポプラができるのを楽しみにしています。(滋賀県・女性・30代)

確実な出店を進めてまいります。
 また、店舗のリフレッシュも進めてまいりますので、ご期待ください。

その他

- ・知名度アップのため、いろいろな政策をどんどん実行してください。(東京都・女性・40代)
- ・新ユニホーム期待しています。(広島県・女性・40代)
- ・配当を出せるようにがんばってください。商品の宅配サービスがあったらいいと思ったのですが。(広島県・男性・50代)

地域に密着した店づくりと商品開発やサービスの充実を図るために、商品開発などの組織を変更いたしました。お客様に喜んでいただける商品開発に努めます。

たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。